



六島全島民ユーチューバー化計画

六島まちづくり協議会

ビジョン

- 1. 住みやすい島づくり
- 1. 人が輝くまちづくり
- 1. 次代に繋ぐまちづくり

島内から各種団体
(公民館、小学校、PTA、自治会、etc)が
集い、月に1回定例会と、各種事業を実施



島山100選に選ばれた
「大石山」の整備事業



外部のインターン生を受け入れ
地域づくりに活かす
「インターンシップ事業」



六島ファンを島内外につくる
「水仙植えるカムツアー」事業



「六島親子プチ島暮らし体験」等
移住者誘致事業

六島全島民ユーザーバー化計画

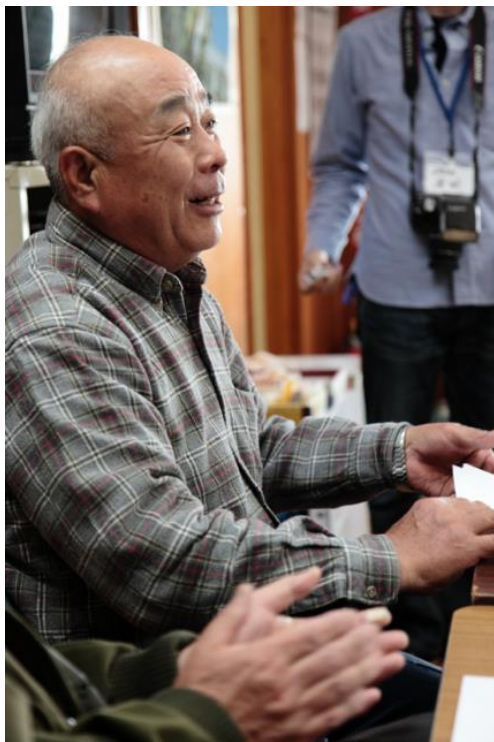
島の子どもに友達を！

コロナ禍でもオンライン移住対応ができる島へ向けて



背景

- ・ 来年には、小学生が一人に（小学校がある事＝コミュニティ、先生という人材、航路、etc）
- ・ 笠岡諸島の通信環境の変化（現在使っているwifi通信サービスの廃止）



島民一人一人が 発信者に



六島全島民ユーザー化計画のこれまで



外部講師から動画編集・SNSを学ぶ
(7月) 全3回



地域担当職員らと打ち合わせ
(8・9月)



島民による島民インタビュー
動画撮影 (8月～)



担当職員らの島民インタビュー (8月～)
担当職員ら毎週末六島へ(1か月間)

六島全島民ユーザー化計画のこれまで（8月）

オンライン対応、プロモーションビデオの制作に向けて



島の子ども達とインターン生は
オンラインで交流



インターン生OBOGが動画を提供



苦くて甘い「乾杯」を、一緒に。

♡ 14

小坂 千世 | Kise Konami
2020/08/29 18:39

元インターン生（社会人）は
今の東京から、島を想う気持ちを
コラム。NOTE公式Twitterに掲載。



審査員賞
受賞！

中間報告会（9月12日）

オンライン移住相談の実践とプロモーションビデオの経過報告

- ・今の島の取り組みについて（島民全員YouTuber化計画）
- ・インターンOBOGと島の近況報告
- ・跡見学園女子大／教授・学生らとオンライン
灯台やレモン畑、島小屋から実況
- ・プロモーションビデオの制作の為に撮影した動画の共有
- ・上記についての意見交換



地元で取り上げてもらいました！

市報
裏表紙

山陽新聞
一面

社会面

六島全島民

YouTuber化計画進行中

9月12日、六島まちづくり協会が取り組んでいる「六島全島民YouTuber化計画」の中間報告会が行われました。これは、島民全体がYouTubeを勉強して、六島の情報発信を自ら行うものです。報告会では、過去の六島へのインターンシップ生や、都市圏の学生などとオンラインで繋ぎ、移住相談を実施し、今後の方向性についての意見交換が行われました。



② 全島民 ユーチューバーに



笠岡諸島・六島で、住民自身が発信者となって島をPRする「六島全島民YouTuber化計画」が進んでいる。動画投稿サイト「ユーチューブ」を活用して島の景観や食文化などの魅力を住民の目線で伝える。人口減少が進む島の生き残りを懸け、移住・定住につなげようという取り組み。

笠岡・六島

全島民ユーチューバーに



六島小児童が出演している動画の一場面。島のシンボル・スイセンを模した折り紙などを紹介している。

笠岡諸島・六島で、住民自身が発信者となって島をPRする「六島全島民YouTuber化計画」が進んでいる。動画投稿サイト「ユーチューブ」を活用して島の景観や食文化などの魅力を住民の目線で紹介する。人口減少や食文化などの魅力を住民の目線で紹介する。人口減少や食文化などの魅力を住民の目線で紹介する。



撮影した動画観賞などがあった六島全島民YouTuber化計画の会議

計画は7月の勉強会から始まった。まずは動画の撮り方... 移住増へ 動画で魅力発信

移住増へ 動画で魅力発信

を学び、8月からは笠岡市職員が協力を得て、実際に動画制作に入った。現在、島民インタビュなどを約30本作り、一部を公開。児童らが出演し、島で採れたイチジクを使ったドライフルーツやジャム作り、島のシンボル・スイセンを模した折り紙などを紹介している。今年12日には島民ら約30人が公民館に集まり、作戦会議。これまでの動画を観賞したほか、映像作家の協力を得たプロモーションビデオの制作や、オンラインでの移住相談の仕組み整備といった活動方針を共有した。

(山本貴之)

水仙welcomツアー ⇒ オンライン化

六島水仙バーチャル植えるカムツアー

コロナ禍で六島に行けない状態の中での植えるカムツアーを考える中で、中止することは簡単なのですが、何かの形で繋がりを継続する取り組みが必要と考えると、六島の水仙を島外で育て、応援する新たな取り組みを始めます。

- ①バーチャル植えるカムツアーの申し込み
 参加費：Aセット2000円（20組） Bセット1000円（30組）
 特典：共通①水仙植栽セット（プランター・花の土・水仙10個）
 選択②オンライン飲み会セット
 Aセット（六島ビール2本・白石マルベリーシロップ1本）
 Bセット（白石マルベリーシロップ1本）

- ②受け取り場所
 9月20日（日）10：00～18：00 ミナトの休日
 みなとこばなしで開催のマルシェにて引き換え

- ③バーチャル植えるカムツアー実施日
 9月26日（土）六島から
 10：00 ①水仙植栽ボランティアのYOUTUBEライブ配信
 ②各自の自宅での植栽をZoomで参加
 13：00 ①六島の風景等のYOUTUBEライブ配信
 ②各自の自宅でZoomでオンライン飲み会



愛の島からの「求婚セット」



六島まちづくり協議会



昨年までの様子

お問い合わせ：六島まちづくり協議会 09053741333(守屋)
 e-mail:kasaokaislands@gmail.com

オンライン水仙welcomツアー準備



←9/20マルシェ「ミナトの休日」で受付



水仙welcomツアー (9月26日)



自宅から参加！

映像作家とPVづくりをスタート！（9月26日）



日本遺産 × 地産地消 × 情報教育 × 福祉 (10月12日)

笠岡中央病院の地産地消活動とコラボレーション！



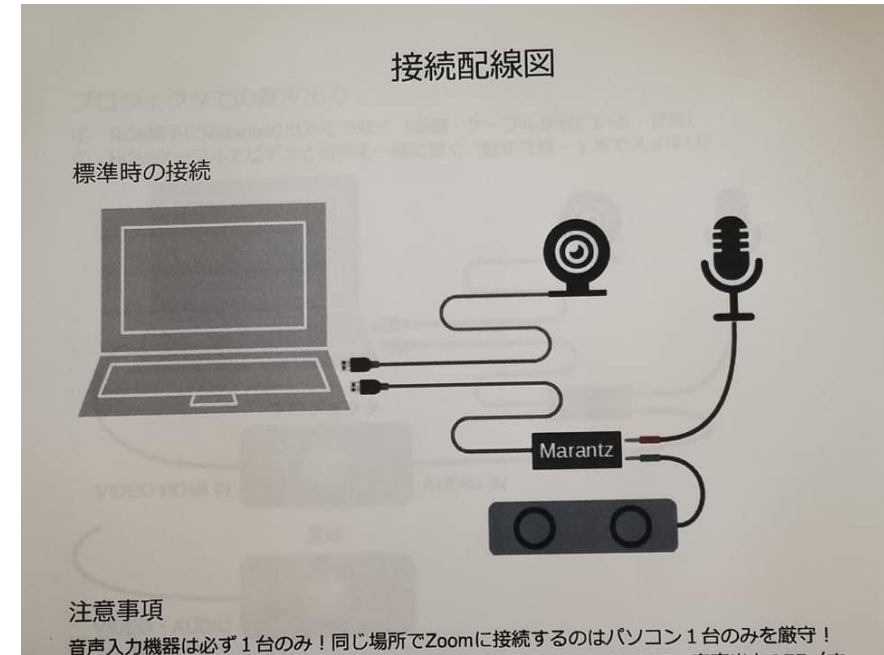
毎日新聞とNHKが取材に！（10月17日）

NHKのディレクターがパソコンの先生に



YouTuber計画／大人編（11月7日）

Zoomのレクチャーを受けて、
オンライン移住相談の準備整う



跡見学園女子大ゼミ × 六島情報灯台 (12月12日)

2020年11月17日

授業

コミュニティデザイン学科篠崎ゼミ 六島小中学校と連携し、
島外部員として応援！



オンラインによる交流会の様子



六島の大人YouTuberが
教授と活動を下支え

- 今までの学びや気づき
- 今後の展望